

豊かな自然が育む
温かい心、
そして明日へ。

きさかた

象 潟 町
広 報

2

平成17年
2005
No.599

上手にすべれるかな



(1月22日、上浜小学校スキー教室 / 町営スキー場)

news 2月4日、合併協定調印式
合併期日は、17年10月1日

輝け！象潟っ子プロジェクトを展開

topics 受け継がれる伝承芸能ほか

みんなのひろば

保健、募集、広域情報ほか

information 慶弔、当番医、こよみ

- 2
- 4
- 8
- 12
- 14
- 16



ちょうすけ君

象潟町は空手道競技の開催地です

君のハートよ位置につけ
秋田わか杉国体
2007 第62回国民体育大会

Information

■ご案内■

慶弔

12月16日～1月15日届け出分
広報に掲載してほしくない方は、届け出
のとき住民係へお申し出ください。

門出

- 齊藤 晃 祐さん(小浜・唐ヶ崎)
- 眞坂 三 緒さん(本 荘 市)
- 福田 隆 志さん(臨 海)
- 佐々木 沙 織さん(荒 古 屋)

うぶ声

- 森 翔 太さん(剛 恵)上浜の町
- 齋藤 愛 実さん(静 男)横 岡
- 新田 ゆきのさん(善 裕)小 滝
- 安藤 優 杏さん(直 哉)下 荒 屋
- 鈴木 陽 翔さん(正 明)B4 区
- 木内 綾 音さん(祐 治)鳥の海2区
- 須田 早 登さん(稔 行)B2 区

おくやみ

- 須藤 スモエさん(88歳)大 須 郷
- 佐々木 瑛 子さん(73歳)下 荒 屋
- 須藤 ヒ サさん(85歳)B2 区
- 齋藤 大 子さん(83歳)本 郷
- 村 上 市三郎さん(82歳)横 岡
- 佐藤 博 子さん(80歳)鳥の海1区
- 植 澤 京 子さん(54歳)鳥 屋 森
- 佐藤 ト ミさん(94歳)大 砂 川
- 横 山 テ イさん(95歳)荒 古 屋
- 野 村 ヒ テさん(92歳)下 荒 屋

発行と編集 〒018 0192 秋田県由利郡象潟町字浜ノ田1番地
●象潟町企画課 ●象潟町広報委員会 平成17年2月1日発行 ●No.599
●表紙題字 須藤郷雲 印刷 (有)出羽印刷

問い合わせ

- 役...役場 433200
- 保...保健センター 437501
- 公...公民館 432229
- 体...町民体育館 338855
- 郷...郷土資料館 432005
- B...B&G海洋センター 436490

2月のこよみ

1	火
2	水・カン収集日(ボックス)
3	木
4	金 ・第23回合併協議会(公民館 9時～) ・合併協定調印式(シーサイドホテル 10時30分～) ・臨時議会(庁舎議場 13時～)
5	土
6	日 ・第28回町民スキー大会 (町営スキー場 9時～)
7	月
8	火・ペットボトル収集日(指定袋)
9	水
10	木
11	金・建国記念の日
12	土
13	日
14	月
15	火
16	水・カン収集日(ボックス)
17	木
18	金
19	土 ・第2回あつつあつ!おらほの鍋自慢 (ねむの丘特設会場 10時30分～)
20	日
21	月・ねむの丘休館日(～22日)
22	火・ペットボトル収集日(指定袋)
23	水・燃えないごみ収集日(指定袋)
24	木 ・白寿大学修了式 (町公民館 10時10分～)
25	金 ・国保税第8期口座振替日 ・ビン収集日(指定袋)
26	土
27	日 ・第28回女性のつどい (町公民館 9時20分～)
28	月 ・国保税第8期納期限 ・鶴泉荘休館

人口・世帯の動き

平成16年12月末現在
 世帯数 4 085 (- 1) - 5
 人 口 12 942人(- 5) - 143
 男 6 199人(- 3) - 81
 女 6 743人(- 2) - 62
 ()内は前月比、内は前年同月比
 転入... 17人(282) 出生... 9人(88)
 転出... 17人(365) 死亡... 14人(148)
 ()は1月からの累計

2月の在宅当番医

6日・さいとうクリニック(43 3105)
 11日・池田医院(43 3106)
 13日・象潟駅前皮フ科(43 5252)
 20日・加藤医院(35 2543)
 27日・金病院(43 5522)
 (仁賢保町)
 診察時間は午前9時～正午です。
 町医師会
 変更の場合の問い合わせは、役場
 が消防署(38-2310)へ

お忘れになっていませんか

2月28日は国保税8期の納
 期限です。お忘れなく納付し
 てください。なお、国保税7
 期の納期限は1月31日でした。
 いま一度ご確認ください。
 町税務課

第2回あつつあつ!おらほの鍋自慢

日時 2月19日(土)
 午前10時30分～
 場所 ねむの丘特設会場
 詳しくは、広報と一緒に配布
 されたチラシをご覧ください。

3 町 合 併

住民説明会で多くの質問や要望が

町では、町長、助役、合併協議委員、担当職員が出席し、1月27日の上郷生活改善センターを皮切りに、2月1日まで7会場で合併の住民説明会を開催しています。

町長が合併の理念やこれまでの協議会で確認された内容を、また助役と担当職員が財政計画や新市の事務所および行政機構などを説明。

参加した町民からは、合併特例債を施設建設だけに充たさないで基幹産業の振興にも活用してほしい、といった要望や、住所はどうなるのか、など多くの質問が出されています。



1月31日、象潟町公民館で開かれた住民説明会

第23回合併協議会が開催されます

第23回合併協議会は、2月4日午前9時から象潟町公民館で開催されます。第22回で確認された合併協定書を再確認し、各委員が協定書に署名します。

知事が立ち合い、合併協定調印式

合併協定調印式は、2月4日午前10時30分から、県議会議員、本荘市由利郡の各首長や3町の協議会委員・議会議員などが出席して、象潟シーサイドホテルで行われます。式では、3町長と特別立会人として寺田知事が合併協定書に署名します。

臨時議会を開催します

2月4日午後1時から、合併に関連する議案を審議する町議会臨時会を開きます。この臨時会は3町で同時に開催され、関連議案が可決されると、2月8日に3町長が県に合併申請書を提出する予定です。

合併は 平成 17 年 10 月 1 日



議員の在任期間について意見を述べる象潟町長(右) 第21回合併協議会

2月4日

合併協定調印式

第21回仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会が1月6日、仁賀保町総合福祉交流センターで開かれ、合併の期日が平成17年10月1日、新市の議会議員の定数が24人、3町の議会議員の在任特例期間が平成18年4月30日までと確認されました。また第22回協議会が1月26日に金浦町勤労青少年ホームで開かれ、象潟駅舎の改築などが追加された新市まちづくり計画や合併協定書案などが確認されました。これまでの協議で合併協定項目のすべてが確認されたことから、2月4日に象潟町で合併協定調印式が行われることになりました。

新市議会議員 定数は24人

合併の期日は、14年7月1日開催の第1回協議会で、16年3月を合併の目標として確認されていました。しかし、協議会が一時中断するなど、当初目標での合併は不可能となったことから、今回の再協議となりました。

事務局から、各種証明書発行などを行う総合窓口の設置準備や事務作業のすり合わせなど、住民に迷惑を掛けない体制を確立するための期間が必要との説明があり、『17年10月1日』と提案されました。委員からは、本年10月1日で実施される国勢調査との兼ねあい、窓口のコンピュータ統合構築の期間、市民サービスがそれまでにすべて間に合うのか、などの質問が出されま

したが、住民サービスに配慮した適切な期間として、提案のとおり確認されました。議会議員の取り扱いには、15年7月15日開催の第14回協議会と同年8月8日開催の第15回協議会で協議され、3町の議会議員は特例制度を適用し、合併後も引き続き在任することが第14回で確認されていました。

その協議から1年以上が経過していることや県内他地区の状況などを考慮し、事務局から特例期間を当初提案の1年1カ月を7カ月間に、定数を当初提案の法律上限26人から24人に修正する案が示されました。

これに対し、委員から3月議会でも新市の予算を審議し、合併を見届けて務めを終えるのがベター。新年度予算は新議員が審議した方が良い合

併をスムーズに進めるために7カ月間必要と理解する。住民の声に耳を傾けた定数24人は理解できる。24人になると住民の声が届かなくなるのでは、といった意見などが出されましたが、最終的には修正案のとおり、全会一致で確認されました。

芭蕉記念館の 新設など盛り込む

新市まちづくり計画は、合併協議の再開にあたり、横山町長が合併の基本理念の明確化、さらに合併効果を高める

ためのまちづくり提案を2町に申し入れたことなどから、これを受けて、確認されていた計画の一部を変更するため再協議されました。その結果計画書の中で基本理念が強調されるとともに、各施策の方針に新たに次の内容などが盛り込まれました。

- 総合的な福祉サービスの充実
- 児童虐待、DV、ひきこもり等社会不安に迅速に対応できる機構体制を整える
- 魅力ある観光の促進
- 芭蕉ゆかりの地として芭蕉記念館の新築と蛸満寺を中心に九十九島を巡る散策道

や仁賀保高原観光施設の整備を図る

- 象潟駅舎の改築や金浦駅、仁賀保駅の周辺環境整備を行う

住民参加による行政

- 地域における情報格差や行政サービス利用の利便性の格差を生じさせない
- 効率的な行財政運営の推進
- 積極的にITの活用を図り、住民が最寄りの庁舎で、各種公共サービスを受けられるよう住民の利便性を追求し、行政の迅速化・省力化に努める

県合併支援本部が 新市まちづくり計画を了承

県の合併支援本部会議が1月31日に開かれ、仁賀保町・金浦町・象潟町から出された新市まちづくり計画を了承しました。本部会議では、まちづくりの方針が観光資源や水産資源、電子部品などの工業集積地としての地域の特色を生かした内容となっているほか、福祉事務所を設置して充実した福祉サービスを展開することなどが評価されました。

輝け！象潟っ子プロジェクトを展開

子ども一人ひとりが輝くように

本町では、16年度と17年度に秋田県のモデル地区となり「生徒指導総合連携推進事業」を展開しています。地域全体で、町の将来を担う子どもたちの健全育成に努め、子どもたちが光り輝く存在になれることを願っています。



子どもたちが健やかに育つことが私たちの願いです
(写真=象潟小3年生の体育授業風景)

生徒指導総合連携推進事業の趣旨
いじめ、暴力行為、不登校、少年非行など、児童生徒の問題行動等は依然として憂慮すべき状況にあり、各地域が直面している問題行動等の状況も多様なものになっていきます。そのため、地域の構成員である家庭、学校、地域住民、企業、民間団体、関係機関が一体となつて、このような多様な問題行動等の予防や解決と児童生徒の健全育成に向け、地域のネットワークづくりを踏まえた実践的な取り組みを行うものです。

自分の能力を發揮できる子どもに育ってほしい

象潟町教育長
大久保 敬一

「生徒指導総合連携推進事業は、文部科学省が実施し、町の将来を担う子どもたち一人ひとりを輝かせるには、町民全員でこの事業に取り組むことが大切ととらえ、16年6月4日に県教育委員会の認可を受けスタートした事業です。

この事業を推進しているメンバーは、日々、子どもたちと活動している町内4校の教職員・PTA・警察・町医・学校医・スクールカウンセラー・常日ごろから青少年の健全育

専門部会で事業を推進

実行委員会は三つの専門部会を組織し、部会ごとに本町の児童生徒の生活の実態に即し、豊かな心をはぐくみ、社会性を育てていくための実践的な活動を行っています。

調査・広報部会

子どもたちの諸問題についての調査・検討に基づき広報活動を行います。

子どもサポート部会

子どもたちの諸問題について、現状把握・情報の共有に努めながら、相談・支援啓もう活動を推進。諸機関や地域と連携して、一人ひとりの子どもに継続した支援が行えるようなネットワークを構築します。

プロジェクト実行部会

青少年の豊かな心をはぐくみ、社会性を育てるための活動・研修会・講演会等を実施します。

平岩氏は、いじめや性に対する問題を講演。子どもたちも熱心に耳を傾けていた。



柴田氏は、「親子で会話する機会をもっと増やし、子どもを理解してほしい」と訴えた。



親と子のために講演会を実施

実行委員会では、子どもを育てている親、子どもたちが直面している問題等について考えてもらおうと、専門の講師を依頼し講演会を実施しています。

9月3日、象潟中学校体育館を会場に、埼玉県戸田市立医療保健センターの平岩幹男氏、1月12日、象潟シーサイドホテルを会場に秋田県中央児童相談所の柴田静寛氏の講演会を開催しました。

今後も専門家による講演会を実施する計画です。広報等でお知らせしますので、ぜひご参加ください。

成に努力している各種団体の代表者・町当局関係職員が中心になっていきます。

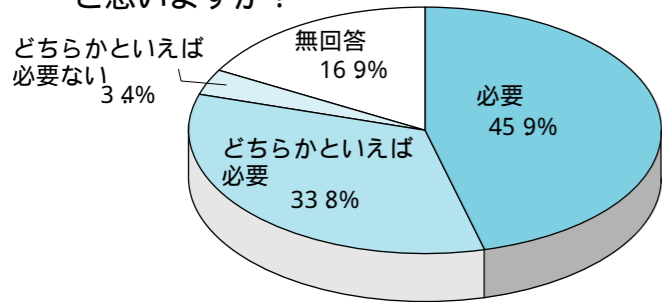
子どもたち一人ひとりをよく観察してみると、本来持っている自分の本当の実力を發揮できない状態に陥っているように思えます。この状態を打破し、明るく自信に満ちた表情で活動する子どもにするためには、学習・生活両面において困難なことに勇氣を持って取り組む気力をはぐくむことが急務と考えます。そのためにも、この事業のいろいろな活動を通して、自分の能力の素晴らしさを素直に表現し、自分が持っている本当の実力を学習・生活すべての面で自信にあふれた表情で發揮できる子どもに育ってほしいと思います。

活動初年度の本年度は、スタートが遅れてしまいましたが、3部会でそれぞれ生活意識調査・子どもの心に関する講演会・福祉担当への絵手紙づくり・花いっぱい運動等の取り組みを実施しました。来年度は、本年度の取り組みを基に、より充実した活動を展開し事業の完成を目指します。

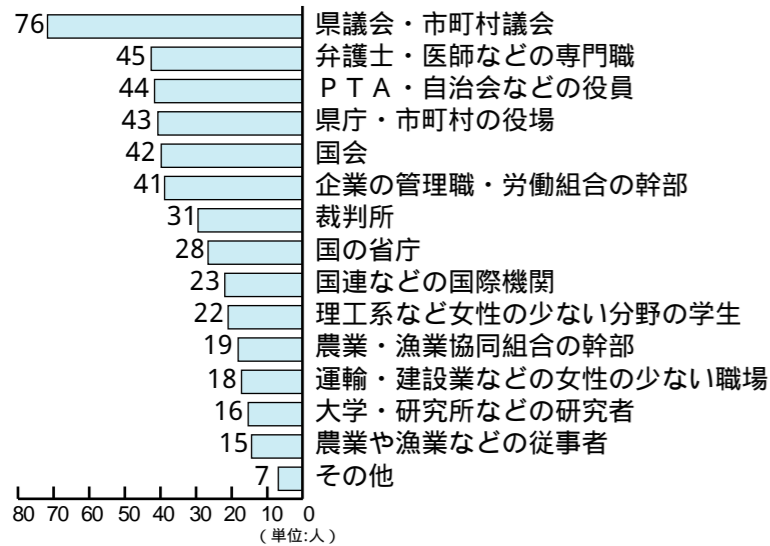
みんなで考えよう
男女共同参画社会
No. 9

男女共同参画アンケート調査結果から
—女性の社会参加—

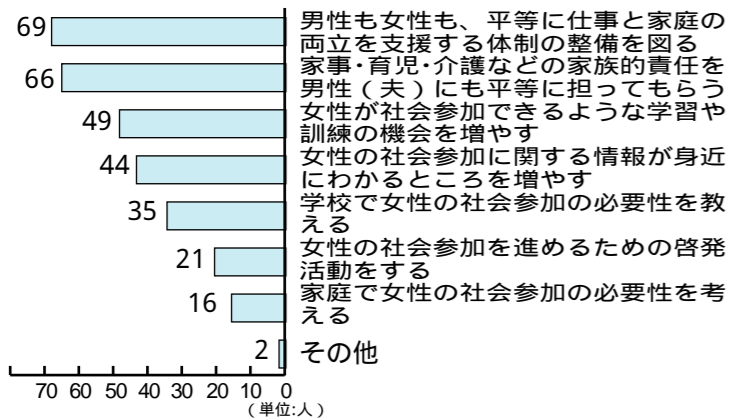
Q. これからの社会では、女性の社会参加を進めていく必要があると思いますか？



Q. 今後どのような分野で、特に女性の社会参加が進むべきだと思いますか？



Q. 女性の社会参加を進めるためには、どのようなことが必要ですか？



男女共同参画の実現には、一人ひとりの女性が自らの意識と能力を高め、主体的に考えて行動し、政治的・経済的・社会的および文化的に力をもった存在になることが重要です。女性の政策・方針決定過程への参画が進みつつあるものの、まだ十分とはいえない状況にあります。今後、行政・民間を問わず、政策・方針決定過程への女性の参画を拡大していくためにも、まずは自分が変わることに意識改革が必要です。

このアンケートは昨年9月、町で18歳以上の方を対象に実施したものです。

『女性の社会参加を進める必要がある』が約80%

「これからの社会では、女性の社会参加を進めていく必要があるか」という問いに対して、『必要』と答えた人が、約80%を占め、大多数の人が女性の社会参加を望んでいます。

「どのような分野で進むべきか」という問いには、『県議会・市町村議会』、『P.T.A.・医師などの専門職』、『弁護士・医師』、『企業』、『自治会』、『国連などの国際機関』、『理工系など女性の少ない分野の学生』、『農業・漁業協同組合の幹部』、『運輸・建設業などの女性の少ない職場』、『大学・研究所などの研究者』、『農業や漁業などの従事者』、『その他』の順で、それぞれ76人、45人、44人、43人、42人、41人、31人、28人、23人、22人、19人、18人、16人、15人、7人の人が回答しました。

自治会などの役員が挙げられています。町の政策や方針を決定する分野、町内の先に立つて地域を支える分野で、女性の社会参加を進めるべきと答えています。

「女性の社会参加を進めるためにはどのようなことが必要か」という問いには、『男性も女性も平等に仕事と家庭の両立を支援する体制の整備』、『家事・育児・介護などの家族的責任を男性にも平等に担ってもらい』、『学習や訓練の機会を増やす』、『学校で女性の社会参加の必要性を教える』、『女性の社会参加を進めるための啓発活動をする』、『家庭で女性の社会参加の必要性を考える』の順で、それぞれ69人、66人、49人、44人、35人、21人、16人の人が回答しました。

平成11年7月、日米子供交流事業の引率者として初来町



平成14年4月、アナコーテス教育団とともに来町



平成16年7月、もう一度象潟を訪れたいと来町を果たす

姉妹都市アナコーテス市元市長
ドイル・ギア氏が死去



去る12月30日(米国時間)、本町と姉妹都市である米国・アナコーテス市元市長のドイル・ギア氏(61)が死去されました。

ドイル氏は、本町が交流を始めた当初のアナコーテス市長で、その後アナコーテス市姉妹都市交流協会長を務めるなど、本町中学生との相互交流や文化交流の発展に力を注がれてきました。

ご冥福をお祈りします。

象潟町を知ってください

町郷土資料館で出前講座を実施中!

町郷土資料館では、仁賀保町、金浦町との合併を控え、象潟町の歴史や文化を多くの人に知ってほしいと出前講座を開催しています。

12月中旬に広報等で募集したところ、1月末現在、町内老人クラブなど17団体から要請があり、郷土資料館職員が町内会館等に出向いて話をしています。内容は、本町にある5件の国指定文化財のことや松尾芭蕉の本町での動向、200年前の象潟地震のことなど、わが町の自慢、知っておきたい事がらが中心。また、会場では、本町の歴史の集大成ともいえる『象潟町史』の宣伝、販売も行っています。

出前講座は、3月末まで実施する予定です。要望があれば、休日や夜、町内外を問わず伺いますので、職場や町内会の研修会、勉強会にぜひご利用ください。申し込み・問い合わせ先は、郷土資料館(43 2005)です。



郷土資料館職員が町の歴史・文化をお話します。町のことやすべて羅列されている『象潟町史』

こんにちは赤ちゃん

先月号で、2004年に誕生した赤ちゃんを紹介しましたが、本紙の発行日等の都合で掲載できなかった赤ちゃんを紹介し



12月6日生
加藤 光稀みつぎくん(小砂川2区)
「元気で、人を思いやることのできる子に」



2月7日生
佐藤 琳しんちゃん(34区)
「心のきれいな、気持ちの優しい子に」



12月21日生
新田ゆきのゆきのちゃん(小滝)
「雪の白色のように清く優しい女の子に」



12月22日生
木内 綾音あやねちゃん(鳥の海2区)
「明るく元気で、気持ちの優しい子に」



12月25日生
安藤 優杏ゆうあんちゃん(下荒屋)
「優しくかわいらしい女の子に育って」

環海山秋田・山形県際間連携フォーラム

「鳥海山麓MTBサイクリングより、鳥海山に魅せられて」が開催

1月22日、象潟シーサイドホテルで秋田、山形両県のMTB大会の活動報告をもとに、広域的に取り組むことで、さらに鳥海山の魅力を引き出すことを狙いとする「環海山秋田・山形県際間連携フォーラム」が開催されました。

フォーラムでは、アテネ五輪MTB日本代表・竹谷賢二氏が対談形式での基調講演会を行いました。活動報告では、富樫昭一さん(鳥屋森)が、「1年でも早く、鳥海山を一周する大会の実現化を図り、全国から選手を集めたい」と抱負を語りました。



アテネ五輪選手の竹谷賢二氏

小滝・金峰神社では、今年の年男(齋藤正照さん)がついたモチなどを使い、地域の作柄を占う「まんだらモチ占い」が行われた。

今年は「上作とまでは言えないが、平年並みの作柄を期待できる」という結果に。

1月7日

まんだらモチ占い



1月15日

嫁つき

大森地区では、昨年3月に佐藤功さんと結婚した望美さんに子宝が恵まれるようにと「嫁つき」が行われた。

受け継がれる伝統行事



1月7日

大日堂子ども獅子舞

小砂川地区では子どもたちだけで編成される獅子舞が行われた。地区の家々の家内安全の護札を配りながら回った。

鳥地区では男舞いとも言われる獅子舞が、鳥地区を上と下に分け、1年交代で行われた。

1月7日

八島神社七草獅子舞



1月15日

モチもらい

横岡地区では、1月15日から16日の明け方まで3回の鳥追いが行われた。2回目の鳥追いでは、子ども全員がそろって各家々を回り、モチをもらった。



1月10日(小滝)

アマハギ

子どもたちの素直な成長を願って、小滝、石名坂地区で行われている。子どもたちは「いい子にするから早く帰って」と泣き叫んでいた。



1月15日(石名坂)

1月1日 酒のみ占

元旦に關の酒占いは、酒の味を占う。今年も奥川村が、一番の豊作という結果に。



町職員の給与などを公表します

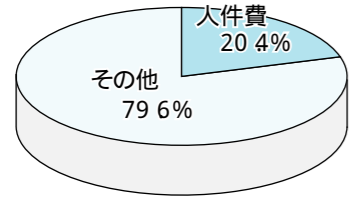
町職員の給与の実態について、平成16年4月1日現在で行われた「地方公務員給与実態調査」および「定員管理調査」に基づいてお知らせします。

町職員の給与は、民間企業の給与の実態や生計費、物価などの調査に基づく国に準じたもので、条例に定められています。

人件費の状況

(平成15年度普通会計決算)

歳出合計 50億9,512万円
 人件費 10億4,171万1千円
 その他 40億5,340万9千円

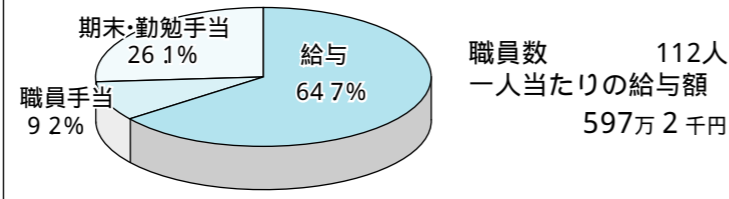


(注)人件費には、特別職に支給される給料・報酬などを含まず

職員給与費の状況

(平成16年度一般会計当初予算)

給与 4億3,260万9千円
 職員手当 6,150万9千円
 期末・勤勉手当 1億7,469万6千円



(注)職員手当には、退職手当は含まれません
 一般会計予算の職員には、公営企業職は含まれません

一般行政職の平均給料・給与月額および平均年齢状況 (平成16年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
象潟町	320,700円	345,400円	43歳6月
秋田県	351,800円	422,300円	42歳1月
国	327,600円	381,100円	40歳2月

(注)給料は本給のみをいい、給与には扶養手当・住居手当・通勤手当などが含まれています

一般行政職の初任給 (平成16年4月1日現在)

区分	象潟町・秋田県・国	
	初任給	採用2年経過日給料額
大学卒	170,700円	184,400円
高校卒	138,800円	148,500円

(注)現在、町では大卒者も初級試験(高卒程度で採用しています)

一般行政職の経験年数別平均給料月額 (平成16年4月1日現在)

経験年数		
5年~9年	10年~14年	15年~19年
206,200円	237,000円	302,500円

一般行政職の昇給期間の短縮 (平成15年度)

職員数	96人
昇給期間短縮職員数	18人
比率	18.8%

一般行政職の級別職員数 (平成16年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	合計
標準的な職務内容	主事補	主事	主任	主査	係長	課長補佐	課長	主幹	
職員数	6人	7人	15人	10人	23人	16人	15人	0人	92人
	6.5%	7.6%	16.3%	10.9%	25.0%	17.4%	16.3%		

(注)一般行政職は、税務職・保健師・公営企業職・技能労務職を除きます

職員手当

(ア)期末・勤勉手当(平成15年度支給割合) (イ)退職手当

区分	6月期	12月期	合計
期末手当	155	145	300
勤勉手当	07	07	14

(注)支給割合は秋田県・国と同じです(単位:月分) (注)支給割合は秋田県・国と同じです(単位:月分)

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	2100	3375	475	6000
勲奨・定年	280875	43335	6099	6099

(ウ)特殊勤務手当(平成15年度支給)

手当の種類	全職員に占める割合	一人当たり平均支給年額
町税の賦課徴収手当 車両整備管理業務手当	9.2%	64,000円

(エ)時間外勤務手当(平成15年度支給)

支給総額	20,147千円
一人当たりの支給年額	169千円

(オ)扶養手当・住居手当・通勤手当(平成16年4月1日現在)

手当名	区分	支給額
扶養手当	配偶者	13,500
	配偶者以外の2人目まで	6,000
	扶養親族でない配偶者がいる場合1人について	6,500
	配偶者がいない場合の1人目	11,000
	その他	5,000
住居手当	借家(支給限度額)	27,000
	自家(新築から5年目まで)	2,500
通勤手当	交通機関利用(支給限度額)	50,500
	交通用具利用(支給限度額)	24,500

(注)支給額は国と同じです(単位:円)

特別職の報酬等

(平成16年4月1日現在)

区分	給料(報酬)月額
町長	810,000円
助役	620,000円
収入役	575,000円
教育長	552,000円
議長	272,000円
副議長	232,000円
議員	220,000円

(注)特別職には期末手当33カ月分が支給されます

職員数の適正管理の状況

職員数の適正管理については、これまでの構造改革、OA化の導入、事務事業の見直し、人員配置の合理化および退職者の補充の計画的採用などに取り組んだ結果、平成8年度からの定員適正化計画5カ年で17人の減員、引き続き本年度までさらに21人、これまで合計38人の減員を行いました。今後とも、職員の能力活用と組織機構の見直しを図り、引き続き定員管理の適正化に努めてまいります。

部門別職員数の状況と主な増減理由 (平成16年4月1日現在、単位:人)

区分	職員数	対前年増減数	主な増減理由		
				15年	16年
一般行政	議会	2	2		
	総務	26	23	3	合併協議会事務局職員の減
	税務	10	10		
	農水	12	12		
	商工	8	7	1	人員配置および事務の合理化による減員
福祉	土木	12	10	2	事務事業の減および退職不補充による減
	民生衛生	14	14		
一般行政計	92	86	6		
特別行政	教育	23	22	1	退職不補充による削減
小計	23	22	1		
公営企業等	水道	5	4	1	人員配置および事務の合理化による減員
	下水道	1	1		
公営企業等	国保・介護・ガス	11	12	1	事務事業の増による増員
小計	17	17			
合計	132	125	7		

(教育部門の職員数には教育長を含みます) 条例で定められている職員定数は163名です。

みんなのひろば

青春まっただなか



vol. 29

桜ヶ丘
齋藤

珠樹さん(19歳)

秋田経済法科
短期大学1年

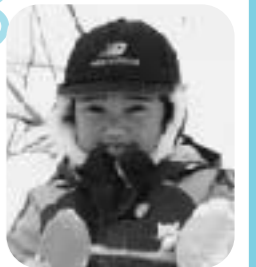
象潟町を愛しています

性格は
「明るい性格で、友達が落ち込んでいるときはいつも元気づけています」
いま熱中していることは
「去年からいことバンドを組んでギターを始めました。毎週末、二人で練習しています」
将来の夢は
「大学で栄養学を専門に勉強しています。将来は栄養士になりたいですね。スポ少のバスケットを指導しているので、子どもたちのためにも、象潟町に就職したいです」
理想の男性のタイプは
「気持ちが悪しくて、象潟町を愛している人です」

ぼたじはげんきツズ

1月30日、町営スキー場で行われた「町民スキー教室」にお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に参加していた元気いっぱい二人。

デカレンジャーに夢中！いつもチャンバラごっこして遊んでるんだ



齋藤 大夢ちゃん
(5才・大森)



石井絵理香ちゃん
(5才・中橋町)

絵本を読むのが大好き。お兄ちゃんの本だってちゃんと読めるんだよ

元気でEメール



竹島 久一郎さん
(新潟県長岡市在住
= 下荒屋出身・55歳)

新潟県中越地震：運良く生きてきました

グワーンと強烈な一撃。電気、ガスが消え、暗闇の中で懐中電灯、ラジオを探す。また強烈な余震。「あ、また来た。家が潰れる」。恐怖の時間の連続でした。
地震の晩は、ほとんどの人が自宅の倒壊の危険を感じ、車中泊でした。わが家4人は、自宅近くの水道局の駐車場で一晩を明かしました。次の日には、すでにふるさと秋田県からも救援の給水車が到着しており、元気をいただきました。
幸い自宅は基盤にひびが入った程度でしたが、近くでも倒壊家屋が多く、地震の凄まじさを物語っています。
私は、高校1年のときに新潟地震に遭い、これが大震災は2度目。当たりついでにと年末ジャンボ宝くじを購入しましたが、見事はすれてしまいました。残念。
一家してわが身の幸運に感謝し、「全国の多くの人たちからボランティアで来てもらった。今度災害があつたら支援に行こうな」と話しています。
象潟も芭蕉のころは海の底。わが故郷では、災害が発生しないことを願っています。
とは言え、こちらはばさばさと降り続く雪。この重みで倒壊が10軒を超えたという。まだ余震は続いています。

潮騒句会

つかの間の夕日とどめし寒椿
須田 喜代子
寒椿生けて言祝ぐ宴かな
松井 藤夫
境内の一隅明し寒椿
遠藤 隆
潮騒のつつむ坪庭寒椿
伊藤 正雄
弾き初の一瞬へだたる妻を見し
飯富 雲酔

短歌会

インド洋の巨大津波は幾万人を瞬時に呑みつくしたり
佐々木 勉
雲間より差すひと筋の光あり
元朝の海の豁然として
佐々木 三
季節感なきものまでも多々並ぶ
スパーに真冬スイカを買ひぬ
菅 忠子
夫と孫等各々得意のネタを持ちて
大晦日の宵手品にふける
狩野 京子
八十路にてドラマのごとき人生に
感謝をしつつ除夜の鐘聞く
加藤 君子

この町が好き

= 第11回 =



あじさいの里

代表員 佐々木郁子さん
代 6人
会 立 平成13年5月
設

今年19日に「第2回あつあつ！おらほの鍋自慢」を開催する「あじさいの里」代表の佐々木さん(写真)にお話を伺いました。
「『あじさいの里』は、町内旅館の女将を中心とする女性グループです。象潟町は、夏季のイベントは数多くありますが、冬季は、集客につながるものが少ないと感じ、昨年からは『鍋自慢』を企画し立ち上げました。
昨年は、手探りの状態、悪天候の中で開催となりましたが、予想を大幅に上回る観光客や近隣からの来場者で特設会場は賑わいました。
今年も12の鍋が出店します。鍋を囲む和気あいあいとした笑顔の『輪』が広がることを願い、皆さんのご来場をお待ちしています。
これからも女性ならではのアイデアで、地域の活性化に一役買ってあげたいと思います」

あつあつのお鍋でお迎えします！

広報でさがせ！

次の3つの問題を解いてください。答えは今月の広報の紙面の内容に隠れています。

「生徒指導総合連携推進事業」の専門部会はいくつありますか？
郷土資料館で町内会等を回って行っているのは『講座』
1月22日、MTBの講演会で本町を訪れたアテネオリンピック選手の名前は？

解答をハガキまたはファクス(43 57 07)で、住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、できればメッセージを添えて、〒018 0192 象潟町役場広報クイズ係まで。締め切りは2月18日(金)の消印まで有効。正解者の中から抽選で4人の方に記念品をプレゼントします。発表は3月号の紙上で。先月の当選者は次の4人の方です。(敬称略)

堀幸雄(小浜・唐ヶ崎) 佐々木藤一(横町) 藤田福治(潟見町2区) 伊藤繁雄(小砂川1区)

先月号の答え
12月13日~17日
10人
チューリップ

保 健

リフレッシュ教室
 期日 2月7日(木)
 受付 午前9時45分～10時
 場所 町保健センター
 内容 健康体操
 レクリエーション

生活チエック教室
 期日 2月16日(水)
 受付 午前9時30分～9時50分
 場所 町構造改善センター
 内容 栄養士による栄養指導と調理実習

「塩分を控えたおいしい食事」高血圧予防のために」
 対象 成人病検診の結果、脂質・血圧値が日常生活の改善を必要とされた人(家族の参加も可)
 定員 28人(先着順)
 申し込み・問い合わせ先 2月14日(月)まで町福祉課保健係
 (43) 7501)へ

乳児健診
 期日 2月18日(金)
 受付 4、7カ月児：午後0時45分～55分
 12カ月児：午後1時15分～30分

場所 町保健センター
 対象 平成16年2月、7月、9月17日～10月17日生まれ
 問い合わせ先 町福祉課保健係

4、7カ月児は離乳食教室があります。
 4カ月児：午後1時～7月
 7カ月児：午後1時15分～

2月の「ここにクラブ」うさぎコースの期日が次のとおり変更になりました。時間・内容等については変更ありません。
 期日 2月24日(木)

障害者控除等(要介護認定者)の申請

次の要件に該当すると思われる方で、所得税の控除申告を予定される場合には、福祉課介護保険係へ申請してください。納付証明書を発行します。
 要介護認定を受けていて、身体障害者手帳等お持ちでない65歳以上の方で、障害により日常生活に支障があり、身体障害者手帳等の所有者と同等と思われる方
 おむつ代の医療費控除の証明(2年目以降)の確認が必要なる方

介護保険料を納付書、または口座振替にて納付した方で、16年中に納付した金額の証明が必要な方
 問い合わせ先 福祉課介護保険係 (43) 7501)

17年度「学童保育」申し込みを受け付けます

対象児童 小学校1～3年生
 定員 30人程度(書類選考)
 保育時間 月～金曜日：学校終了後～午後6時30分
 土曜日・長期休み期間：午前7時30分～午後6時30分
 保育料 平日200円、土曜日・長期休み250円、月額5,000円程度
 複数児童の場合、減免あり
 申し込み・問い合わせ先 3月15日(火)まで町福祉課福祉係 (43) 7501)へ

町営住宅入居者募集

建石団地 2戸(S56年築/2LDK/1階、S60年築/2LDK/2階)
 募集期限 2月15日(火)
 申し込み・問い合わせ先 町建設課管理係 (43) 7509)

埋蔵文化財発掘調査 報告会を開催

県埋蔵文化財センター主催の発掘調査結果報告会が、本荘文化会館(本荘市)で開催されます。入場は無料で、どなたでも参加できますので、ぜひお出かけください。
 日程 2月19日(土) 午後1時～4時10分 20日(日) 午前9時30分～午後4時
 内容 本荘市湯水沢遺跡など16年度に県内で実施した発掘調査結果の紹介、講演会、出土品等の展示
 講演会は、20日の午後2時～4時。講師は千田嘉博氏(国立歴史民俗博物館助教授)で、演題は「発掘調査でわかる中世館」
 問い合わせ先 県埋蔵文化財センター中央調査課 (01) 8889 9305)

税理士による 無料税務相談を開催

日時 2月17日(木)、18日(金)
 午前10時～午後3時
 場所 鶴舞会館(本荘市)
 申し込み・問い合わせ先 2月16日(水)まで東北税理士会本荘支部 (24) 4553)へ

登記無料相談を開催

日時 2月17日(木) 午後1時～4時
 場所 町公民館
 相談内容 土地の分筆、地目変更、家屋の新築・増築、相続など
 相談担当者 司法書士・土地家屋調査士
 問い合わせ先 秋田地方務局総務課 (01) 8862 6531)

二人部屋 年間24万円(ただし、光熱水費、食事は別途)
 問い合わせ先 小林工業・小川 (22) 5320)

登記事務がコンピュータ化されます

不動産(土地・建物)登記 期日 2月14日(月)から
 申請手続きはこれまでと変わりありませんが、不動産登記簿の謄本・抄本に替えて「登記事項証明書」を発行することになります。手数料は1通1,000円(10枚まで)です。
 また、登記簿の閲覧はなくなり、「登記事項要約書」を発行します。手数料は1登記記録(1筆)500円(5枚まで)です。

由利耕心大学講座 受講生を募集

受講期間 4～12月の毎月1回(日には後日通知)
 午前10時～午後3時
 場所 西目町公民館シィガル
 講師 県内の大学教授、郡市内の市町長、各分野の専門家

役場人事異動

(2月1日付、カッコ内は異動前所属)
 【仁賀保町・金浦町・象潟町合併協議会事務局勤務 企画課所属】
 主査 佐々木修(総務課行政係主査)

広 域 情 報



鳥海町
 「スキー子どもの日」
 期間 3月までの毎月第3日曜日
 時間 午前9時～午後8時45分
 場所 鳥海オコジョランドスキー場
 内容 中学生以下は、終日リフト無料
 問い合わせ先 オコジョランドスキー場 (58) 2932)

由利町
 「2005 由利の明日を日本酒に聞く集い」
 日時 2月12日(土) 午後5時30分～8時30分
 場所 ゆりの里交流センター「ゆりえもん」
 内容 利き酒大会、抽選会など
 参加費 前売券3,000円(100人限定)
 販売店 由利町内の酒店、ゆりえもん
 問い合わせ先 ゆりの里特産品推進協議会 (53) 3314)

東由利町
 「2005 雪上野球W杯東由利大会」
 日時 2月27日(日) 午前10時～
 場所 東由利野球場
 参加費 1チーム5,000円
 問い合わせ先 東由利町企画課 (69) 2113)

大内町
 「ウインターフェス2005」
 日時 2月11日(金) 午前9時～
 場所 ぼぼろっこ
 内容 体験型ミニかまくら、国盗り雪合戦、花火、コンサート
 問い合わせ先 実行委員会事務局 (65) 2211)